平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月22日

上場会社名　株式会社 カワムラサイクル　　上場取引所　東
コード番号　7311　URL　http://www.kawamura-cycle.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）山崎　隆
問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理本部長　（氏名）浅山　充　TEL 078-969-2800
四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,771	0.2	151	△16.7	120	1.5	70	34.0
24年3月期第2四半期	1,767	△2.7	181	△1.1	118	230.5	52	△14.5

（注）包括利益　25年3月期第2四半期　48百万円　（△24.7%）　24年3月期第2四半期　64百万円　（18.4%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2,741.55	—
24年3月期第2四半期	2,046.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	4,901	3,733	76.2	146,008.54
24年3月期	5,122	3,748	73.2	146,597.08

（参考）自己資本　25年3月期第2四半期　3,733百万円　24年3月期　3,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
25年3月期	—	0.00			
25年3月期（予想）			—	2,500.00	2,500.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想（平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,650	3.3	380	11.8	360	11.5	160	10.3	6,256.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	27,200 株	24年3月期	27,200 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,627 株	24年3月期	1,627 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	25,573 株	24年3月期2Q	25,573 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し、予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、景気が緩やかに持ち直しているものの、欧州債務危機や長期化する円高などから依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社の関連する業界におきましては、平成24年４月１日より福祉用具専門相談員に対し、利用者の心身の状況や環境、福祉用具貸与の目標などを記載した「福祉用具サービス計画」の作成が義務付けられました。

このような事業環境の中、当社グループは、当第２四半期連結累計期間において、東北地方及び北海道地方のお取引先様へのサービス向上及びサポート体制構築のため、平成24年９月３日に仙台サービスセンターを開設し、受注拡大に努めました。

中国子会社では、北京市や上海市で開催された福祉用具展示会に出展し、販売代理店の確保に努めました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高につきましては、新規ＯＥＭ製品の受注が本格化したことにより、1,771百万円（前年同期比0.2％増）となりました。営業利益につきましては、一般管理費の増加に伴い151百万円（前年同期比16.7％減）、経常利益は120百万円（前年同期比1.5％増）、四半期純利益につきましては、70百万円（前年同期比34.0％増）となりました。

セグメントの業績は、日本では売上高1,763百万円（前年同期比0.1％増）、セグメント利益143百万円（前年同期比33.3％減）、中国では売上高693百万円（前年同期比19.6％増）、セグメント利益17百万円（前年同期はセグメント損失26百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ221百万円減少し、4,901百万円（前期末比4.3％減）となりました。 これは、主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ206百万円減少し、1,167百万円（前期末比15.0％減）となりました。これは、主に短期借入金及び未払法人税等の減少によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15百万円減少し、3,733百万円（前期末比0.4％減）となりました。これは、主に為替換算調整勘定の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.0ポイント増加し、76.2％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ156百万円減少し、1,135百万円（前年同期は1,282百万円）となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動の結果、獲得した資金は25百万円（前年同期は300百万円の獲得）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益が120百万円、売上債権の減少額が55百万円、法人税等の支払額が145百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は31百万円（前年同期は30百万円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出が11百万円、無形固定資産の取得による支出が18百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動の結果、使用した資金は146百万円（前年同期は115百万円の使用）となりました。これは、主に配当金の支払額が63百万円、短期借入金の減少額が72百万円あったことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期の連結業績予想につきましては、おおむね当初の予想通りに推移すると見込んでおり、平成24年４月24日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,532,350	1,377,833
受取手形及び売掛金	721,103	664,492
有価証券	10,179	10,183
商品及び製品	268,718	256,368
仕掛品	141,068	121,128
原材料及び貯蔵品	319,089	343,129
繰延税金資産	38,607	35,956
その他	100,583	131,139
貸倒引当金	△1,058	△990
流動資産合計	3,130,642	2,939,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	724,926	695,920
機械装置及び運搬具（純額）	125,535	107,920
土地	1,028,166	1,028,166
その他（純額）	19,338	18,983
有形固定資産合計	1,897,967	1,850,991
無形固定資産	27,009	43,680
投資その他の資産		
投資有価証券	17,018	16,295
繰延税金資産	16,694	17,735
その他	35,839	33,099
貸倒引当金	△2,842	－
投資その他の資産合計	66,709	67,130
固定資産合計	1,991,686	1,961,802
資産合計	5,122,329	4,901,044

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	149,964	135,442
短期借入金	695,000	623,000
リース債務	22,453	22,191
未払法人税等	157,476	58,188
賞与引当金	49,560	51,118
デリバティブ負債	82,317	50,540
その他	145,287	168,883
流動負債合計	1,302,060	1,109,364
固定負債		
リース債務	11,979	－
退職給付引当金	49,919	53,198
負ののれん	9,209	4,604
その他	233	－
固定負債合計	71,341	57,803
負債合計	1,373,402	1,167,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,484,550	1,484,550
資本剰余金	1,516,900	1,516,900
利益剰余金	928,568	934,745
自己株式	△136,696	△136,696
株主資本合計	3,793,321	3,799,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,855	2,168
為替換算調整勘定	△47,250	△67,790
その他の包括利益累計額合計	△44,394	△65,622
純資産合計	3,748,927	3,733,876
負債純資産合計	5,122,329	4,901,044

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	1,767,264	1,771,636
売上原価	955,411	949,444
売上総利益	811,853	822,191
販売費及び一般管理費	629,931	670,689
営業利益	181,921	151,502
営業外収益		
受取利息	230	185
受取配当金	226	228
受取家賃	2,100	2,250
デリバティブ評価益	－	31,777
負ののれん償却額	4,604	4,604
債務勘定整理益	5,709	－
その他	8,564	6,979
営業外収益合計	21,435	46,025
営業外費用		
支払利息	5,873	3,360
為替差損	62,317	63,976
デリバティブ評価損	16,272	－
その他	550	10,044
営業外費用合計	85,013	77,381
経常利益	118,343	120,147
税金等調整前四半期純利益	118,343	120,147
法人税、住民税及び事業税	67,551	48,048
法人税等調整額	△1,540	1,989
法人税等合計	66,011	50,037
少数株主損益調整前四半期純利益	52,332	70,109
少数株主損失（△）	△4	－
四半期純利益	52,336	70,109

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	52,332	70,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	△687
為替換算調整勘定	12,635	△20,540
その他の包括利益合計	12,575	△21,227
四半期包括利益	64,907	48,881
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,912	48,881
少数株主に係る四半期包括利益	△4	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	118,343	120,147
減価償却費	42,280	40,727
のれん償却額	125	－
負ののれん償却額	△4,604	△4,604
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△152	△2,910
賞与引当金の増減額（△は減少）	359	1,558
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,923	3,279
受取利息及び受取配当金	△456	△413
支払利息	5,873	3,360
為替差損益（△は益）	2,359	127
デリバティブ評価損益（△は益）	16,272	△31,777
売上債権の増減額（△は増加）	101,902	55,329
たな卸資産の増減額（△は増加）	973	△6,644
仕入債務の増減額（△は減少）	△221	△6,762
その他	47,249	2,563
小計	334,227	173,978
利息及び配当金の受取額	456	413
利息の支払額	△5,699	△3,149
法人税等の支払額	△28,565	△145,609
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,418	25,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△59,214	△56,529
定期預金の払戻による収入	46,466	55,012
有形固定資産の取得による支出	△17,104	△11,128
無形固定資産の取得による支出	△529	△18,935
投資有価証券の取得による支出	△350	△343
関係会社株式の取得による支出	△125	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,857	△31,924
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△19,000	△72,000
長期借入金の返済による支出	△24,271	－
リース債務の返済による支出	△9,266	△10,459
配当金の支払額	△63,324	△63,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,862	△146,072
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,846	△3,665
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	151,851	△156,029
現金及び現金同等物の期首残高	1,130,569	1,291,783
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,282,421	1,135,754

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,761,628	5,636	1,767,264
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	574,560	574,560
計	1,761,628	580,196	2,341,824
セグメント利益又はセグメント損失	215,595	△26,048	189,546

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	189,546
セグメント間取引消去	△8,388
のれんの償却額	△125
棚卸資産の調整額	888
四半期連結損益計算書の営業利益	181,921

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,763,437	8,199	1,771,636
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	685,477	685,477
計	1,763,437	693,676	2,457,114
セグメント利益	143,871	17,754	161,625

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	161,625
セグメント間取引消去	△1,979
棚卸資産の調整額	△8,143
四半期連結損益計算書の営業利益	151,502